

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月19日更新

事務事業名		農業委員会だより発行事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	農業委員会	課長名	安永 恵藏
	施策	6	計画的な土地利用の推進			所属課	農業委員会	担当者名	後藤 真千子
	基本事業	17	農業振興地域の形成			所属班	農地班	(内線)	1182
予算科目		会計一般	款 6	項 1	目 1	事業連番 10178	法令根拠	成果優先度評価結果 : ⑫ コスト削減優先度評価結果 : ⑥	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	『農業委員会だより』を年2回(9月・3月)発行し、全世帯に配布している。農地のあっせんや農地賃借料情報・農作業標準賃金情報等を掲載し、農業経営に役立つ情報を提供している。 また、農業後継者の紹介や、女性農業者の活動・家族経営協定の取組み紹介及び地元農産物を使った料理レシピなど、農業を理解していただくための情報も掲載している。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	記事の検討取材、写真撮影、発行、全世帯に配付
【主な予算費目】	需用費(印刷製本費)
【意見や要望】	農業者からの農地のあっせんの問い合わせや、小作料・農作業委託賃金などについて問い合わせが増えた。農家以外の方からも、地元野菜を使ったレシピについてや、合志市の農業の現状についての問い合わせ等の反響があった。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 26年度実績(26年度に行った主な活動)(DO)	農業委員会だよりの発行(年2回)	27年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 農業委員会だよりの発行(年2回)
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回	予算の主な増減の理由
→ア:発行回数	回	単価、発行部数増による需用費(印刷製本費)の増
イ:配付枚数	枚	
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	市民	②対象指標(対象の大きさを表す指標)(単位)
		→ア:人口 人
		→イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	農業行政に対する理解が深まる。	③成果指標(意図の達成度を表す指標)(単位)
		→ア:配付して苦情が上がった人数 人
		→イ:
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
配付して苦情が上がった人数を成果指標とした。		全体計画
		~ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	24年度実績(決算)	25年度実績(決算)	26年度目標(当初予算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	28年度予定	29年度見込	30年度見込	
①活動指標	ア 回		2	2	2	2	2	2	2	2	
	イ 枚		18,500	18,800	19,200	19,200	19,900	20,200	20,300	20,400	
②対象指標	ア 人		57,367	58,237	58,900	59,067	59,200	60,100	60,900	61,500	
	イ										
③成果指標	ア 人		0	0	0	0	0	0	0	0	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円		116	92	92				
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A)事業費計	一般財源	千円	248	176	196	196	341	207	212	217
		(A)事業費計	千円	248	292	288	288	341	207	212	217
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(B)人件費計	千円	1,237	1,211	1,195	1,211	1,195	1,195	1,195	1,195
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,485	1,503	1,483	1,499	1,536	1,402	1,407	1,412		

事務事業名	農業委員会だより発行事業	所属部	農業委員会	所属課	農業委員会
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 発行回数、発行枚数ともに目標達成した。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 年2回(9月、3月)発行する。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 読み手が興味を持って見られるよう、記事の充実を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 年2回(9月、3月)の保存版としての活用がある。情報連絡の時期や量を踏まえ、他事業との統廃合は難しい。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 最小限の経費で印刷・発行を行っているので削減の余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 外部委託は難しい。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 農業行政について全世界に配付しているので公正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 農業委員会の活動の一環であるので、農業委員会が発行するのは、適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

年2回(9月、3月)発行した。読み手が興味を持って見られるよう、記事の充実を図りたい。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						